

講座 8 <主催講座・いしかり学コース>

『石狩の自然を
見る、聞く、歩く』



かつて石狩には石狩油田、厚田油田、茨戸油田などがあり、中でも安政年間に発見された「石狩油田」は北海道で最大の油田であった。

第1回では、石狩及び厚田油田を生んだ800年前の地層と当時の地球環境について学び、第2回では厚田油田跡や望来海岸での地層の観察、化石の採集などを通して学習を深める。

第1回 「なぜ石狩に石油があるのか」
油田を生んだ800年前の地層と地球環境

8月31日(水) 10:30~12:00

第2回 「探ってみよう！石油、地層、化石」
望来海岸でフィールドワーク

9月8日(木) 9:00~12:30

講師：志賀 健司氏(いしかり砂丘の風資料館学芸員)



会場・集合場所 第1回 石狩市花川北コミュニティーセンター
第2回 石狩市公民館 厚田油田跡 望来海岸

申込み/8月17日(水)締切 定員30人(応募多数時抽選)

受講料/カレッジ会員800円・一般1,000円(全2回分)

申込み・問合せ/いしかり市民カレッジ事務局(石狩市公民館内)

TEL/FAX: 0133-74-2249 メール: kouminkan@city.ishikari.hokkaido.jp

この講座は、学びのスタンプ対象講座、道民カレッジ連携講座です。

ISHIKARI CITIZEN'S COLLEGE

